

▼「土木と市民社会をつなぐフォーラム」運営会議の委員

市民が土木のことをわかってくれる世の中にした。土木について、市民も意見し、その意見が反映されるような環境を作っていきたい。

そして、土木ファン、土木で働きたい人がある、そのような状況が継続するようにしたい。

CNCPと土木学会のシビルNPO推進小委員会は、「土木と市民社会をつなぐフォーラム」をつくり、こうした思いを実現するため、社会活動の解決に取り組む人々を「つなぐ」、取り組む人々と市民を「つなぐ」活動をしています。



前回に続き、思いを共にするフォーラムの委員を紹介します。

シビルNPO連携プラットフォームは、「土木学会創立100周年記念事業」の一つとして、土木学会外の市民団体としてスタートしました。

サポーター



矢代晴実

昭和女子大学 現代ビジネス研究所

防災関連で教育・研究・業務を行ってきました。土木は、生活に密着しているものであることを一般の人に知ってもらいたいと思い、活動をしています。

サポーター



大友正晴

アジア航測株式会社

建設コンサルタントとして従事して来ました。建コン協、土木学会の委員会活動等を経て今回も参加させていただいています。最近では「市民のための土木」であることが必要と考えています。

理事



野村吉春

NPO 法人州都広島を実現する会 理事
土木と市民社会をつなぐ事業研究会アドバイザー

自称「土木大好き人間」。
土木は私の天性です。市民のマイホームと同じように、幸せな地域社会をつくり、そして「この国のかたち」を支える... そんな土木への応援歌を頂けるように尽くします。

理事



世古一穂

(特非)NPO 研修・情報センター

協働コーディネーターを養成する講座やコミュニティ・レストランの起業支援のための講座を各地で実施し、140あまりの地域食堂の開設を支援してきました。気仙沼や国分寺などで市民参加のまちづくりのプロジェクトを実践しています。

理事

うなぎ持続可能プロジェクトSEFI代表



三井元子

NPO法人あらかわ学会
NPO法人エコロジー夢企画
公益社団法人 日本河川協会

どちらかというと市民として土木を見てきた側です。やっとお互いが歩み寄る場面が増えてきてうれしい限りです。少しでもつなぎ役を果たしていけたらと思っています。

編集担当?



栗林茂吉

株式会社三菱地所設計

土木学会とCNCPの活動を通じて、社会基盤の大切さと魅力を発信することで、共に働きたいと思う若者が増えればと、期待しています。

サポーター



有友春樹

河川情報センター

マイ・タイムラインなどの普及活動を全国各地で取り組んでいます。河川の防災を通じて、土木と市民社会をつなぐ活動を支援していきます。

皆さま、よろしくお願ひいたします。